

## 環境適合設計アセスメントと環境適合製品

当社では環境適合設計アセスメントにより、ライフサイクルの各段階で製品が環境に与える負荷を出来るだけ小さくするように考慮しています。アセスメントは、製品に関する各種基礎データ（外形寸法、使用材料等）のほか以下に8項目による評価を行い、平均点が基準以上となった製品を日立グループ環境適合製品として登録しています。



### 評価項目とポイント

1. **減量化**（省資源化・小型化、軽量化、統一性・標準化）
2. **長期使用性**（修理・保守の容易性、耐久性・信頼性）
3. **再生資源化**（再資源化の可能性、材料統一、再生材料・再資源化促進）
4. **分解性**（分解性、材料分別性）
5. **処理容易性**（細片化・破砕性、分解分離性、処理容易性）
6. **環境保全性**（有毒性、有害性、爆発性、爆縮性、危険性）
7. **省エネルギー性**（省エネルギー、省消耗材、効率化）
8. **情報提供**（処理情報提供、製品廃棄時の情報提供）

環境適合品として登録された製品は以下の製品です。  
（2002年3月末現在）

- (1) 6kV電力ケーブル用差込型終端接続部
- (2) 6kV電力ケーブル用常温収縮式接続部
- (3) 温水式床暖房パネルだんでりおん
- (4) 高性能伝熱管
- (5) 銅バスケット
- (6) エコ電線EM-IE
- (7) 無鉛快削黄銅棒



# 環境教育

環境保護活動の取り組みには従業員全員の参加が重要です。また一人一人が環境保護の意義と重要性を理解していることが大切です。日立電線では、全従業員を対象とした一般教育とは別に階層に合わせた環境教育を実施しています。また、随時外部講師を招いて環境講演会を開催し知識習得と意識の高揚をはかることや、年間を通じて緊急時訓練を実施するなど技術のレベルアップをはかっています。

2002年度は、更に階層の範囲を広げて教育研修の回数を増やし環境教育の充実をはかっています。

教育名称	対象者	回数
新入社員教育	新入社員	1回/年
特別教育	特定作業従事者	1回/年
緊急時訓練	特定作業従事者	随時
内部監査員認定研修	内部監査員予定者	4回/年
技能員研修	技能員	1回/年
管理監督者研修	現場管理監督者	1回/年
環境講演会	全員	随時



環境講演会を開催



ボイラ担当部署での緊急時訓練